

出席停止及び学級閉鎖等に伴う授業の配信の受信準備について (生徒側の具体的手順)

1 マイクロソフト社の Teams を使えるようにする

(1) Teams を使える状態にする

ア スマートフォン, パソコン, タブレットパソコンなど, 授業の配信を受信する機器を用意する。

※授業の配信は, 通常の授業時間に準じて長時間行うため, 通信料金を心配しなくてよい通信状態 (Wi-Fi に接続するなど) を強く推奨

イ Teams が使える状態であることを確認する ※次の (ア) ・ (イ) のいずれでもよい

(ア) アプリ版の Teams を使用する場合

スマートフォンの場合はアプリを「App Store」・「Google Play ストア」等から, パソコンの場合はマイクロソフト社のウェブサイトから, マイクロソフト社の Teams をインストールする。

(イ) インターネットブラウザで動作する Teams を使用する場合

インターネットブラウザ (ウィンドウズパソコンの「EDGE」など, インターネットを見られるものなら何でもよい) で「Teams サインイン」と検索してマイクロソフト社の Teams のサイトを開く。

※マイクロソフト社のサイトであることと「サインイン」のボタンがあることを確認する。

(2) 「生徒個人用アカウント」で Teams にサインインする。

学校から配布された「生徒個人用アカウント」のアカウント名とパスワードを用いて Teams にサインインする。

※Teams は, 使用するパソコンやスマートフォンで通常使っているアカウント名 (ユーザー名) で自動的にサインインしてしまうことがある。その場合は, アカウント名 (またはアイコン) が表示されている丸印をクリックしてサインアウトを選び (右図), その後, 「生徒個人用アカウント」でサインインし直す。

※「生徒個人用アカウント」がわからない場合は, 担任に問い合わせる。

※初期パスワードでサインインすると, パスワードの変更を求められるので, 適切なパスワードを自分で考えて入力するとともに, 生徒手帳等にメモする。

※「生徒個人用アカウント」を過去に使用したことがある場合は, 初期パスワードから他のパスワードに自分で変更しているはずである。変更後のパスワードは学校側ではわからないので, それを忘れてしまった場合は, 学校でパスワードの初期化を行うので, 電話で担任に申し出る。



※以下の画面の例はおもにパソコンの場合であり、スマートフォンの場合は一部異なる

- (3) 「■-■HR」（■は該当する数字）という「チーム」に所属していることを確認する

Teams のメニューから「チーム」を選択し、「■-■HR」というチームが表示されていることを確認する（右図）。



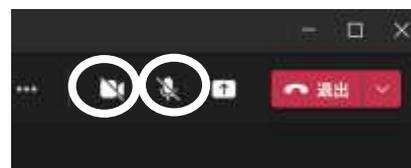
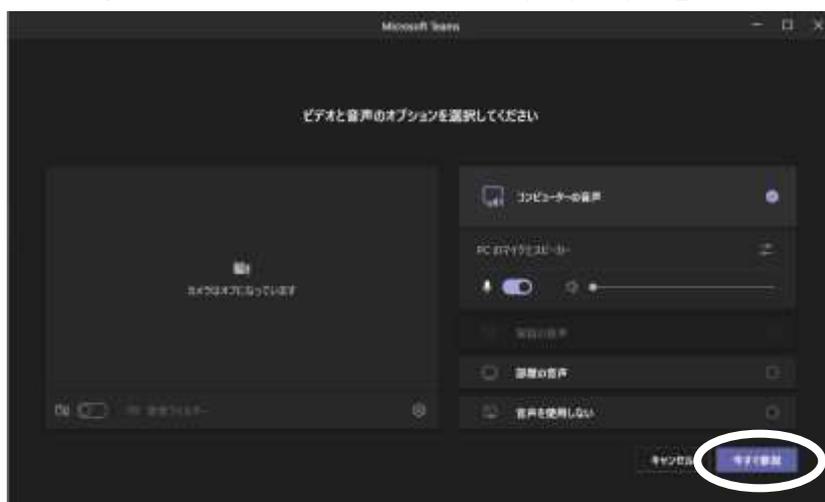
- (4) 「会議」に「参加」する

8時30分頃に「■-■HR」をクリックすると、次の画面に「会議」（Teams 上の授業配信のこと）への「参加」ボタンが表示されているので、「参加」をクリックする。

次の黒い画面にある「今すぐ参加」のボタン（下図）をクリックすると、「会議」（=授業の配信）への参加が始まり、配信側のカメラの映像が映る。

※スマートフォンの場合は、該当する「チーム」を選択した後、「一般」を選択すると、「参加」のボタンが表示される

画面に表示されているカメラとマイクのマークを確認し、どちらもオフになっている（マークに斜線が入っている）状態となるよう、それぞれをクリックする（右下図）。



うまく接続できない場合は、機器の再起動をして再度試す。それでも接続できない場合は、学校に電話して状況を伝える。

※指示がない限りは、カメラとマイクをオフにすることに注意する

- (5) （授業の配信が終了したら）Teams を終了する

接続が確認できたら、「会議」から「退出」し、Teams のアプリを終了する（または、ウェブサイトを開じる）。

以上